

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
1	サテライト・オフィス勤務の推進	市の所管施設(18施設)に対して無線アクセスポイントを整備することにより、職員のサテライト・オフィス勤務を推進する。	市の所管施設(18施設)に対して無線アクセスポイント23機を整備した。	12,980,000	12,980,000	R3.9.7	R4.1.19	効果的であった	市の所管施設の事務室や会議室にて無線ネットワークを使用可能にすることで、常時サテライト・オフィス勤務を可能な環境を整えることができた。	情報政策課
2	高速カラー印刷機設置事業	新型コロナウイルス感染症等の情報を市民に対して迅速かつ的確に発信することは感染症対策として重要であるため、市役所内にチラシ等の印刷を行うための高速カラー印刷機を増設する。	高速カラー印刷機(1台) インク等消耗品費(1式) 令和3年9月7日より使用開始。	9,355,720	9,355,000	R3.8.12	R3.9.7	非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症担当課のある3階フロアに印刷機を増設したことにより、約70%をフロアを移動することなく印刷することが可能となり、待ち時間の発生率も大幅に減少することができ、新型コロナウイルス感染症等の情報を市民に対して迅速かつ的確に発信することができた。	情報政策課
3	新型コロナワクチン接種協力金支給事業	新型コロナワクチン接種を迅速かつ安全に実施するため、感染防止対策を講じながらワクチン接種や救急患者を受け入れる市内の病院及び診療所に対して、医師、看護師等の活動環境を支えるため、協力金を支給する。	協力金支給内訳 市内ワクチン接種実施医療機関 33施設 救急患者受入医療機関 2施設	18,200,000	14,900,000	R3.6.24	R3.9.21	非常に効果的であった	集団接種と個別接種の併用で実施することにより、より多くの希望者にワクチン接種を迅速かつ安全に実施することができた。	健康政策課
4	必要物品供給事業	医療機関、保育所、学童保育館及びごみ処理事業等の社会生活維持のために欠かせない事業の実施者等に対し、感染拡大防止に係る物品の配布を行う	<配布先> 医療機関、保育所等 <購入数量> マスク 10,000箱	3,850,000	3,850,000	R3.10.19	R3.12.24	効果的であった	医療機関、保育園、学童保育館及びごみ処理事業者等へマスクを配布し、新型コロナの感染拡大防止に寄与した。	健康政策課
5	社会福祉協議会感染対策等事業	「生活困窮者自立相談支援事業」や「心配ごと相談事業」の委託先である市社会福祉協議会職員や市民の感染リスクの軽減を図るため、市社協においてWEB会議用の機材や消毒に係る物品等を購入するための費用を助成する。また、市社協において生活困窮世帯や新型コロナウイルス感染症の影響を受け生活困窮に陥った者に対し、食料や感染防止物品等の支援を行うための費用	【感染対策用物品購入】 卓上アクリル、フォールディングテーブル、幕板、スタッキングチェア、パソコン、レーザープリンター等 【生活困窮者支援物品購入】 ・食品セット、生理用品、ティッシュ・トイレットペーパー等	1,656,000	1,656,000	R3.7.1	R4.3.31	非常に効果的であった	市社会福祉協議会において、感染リスクの軽減が図れているため、職員の感染者も発生しておらず、安心して業務が遂行できている。また、12月末に市社協において生活困窮世帯や新型コロナウイルス感染症の影響を受け生活困窮に陥った者に対し、食料や生活必需品等の支援を行った。	福祉課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
6	新型コロナウイルス感染症対策子ども食堂支援金	子ども食堂や学習支援実施する「子どもの居場所」事業を実施する団体において、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設におけるサービスの提供や活動資金を集める募金活動が困難となっているため、運営を支援することを目的として支援	対象団体: 1団体 交付額: 720,000円	720,000	720,000	R3.6.28	R4.3.31	効果的であった	食材等の調達費用等を補助したことにより、子ども食堂の支援対象者に対する弁当配布等の代替事業が継続できた。	子ども幸福課
7	新型コロナウイルス感染症対策利子補給金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営安定化のための資金(緊急小口資金、小口資金、特別小口零細企業資金)の借入を行った市内中小企業者等に対し3年間の利子補給を行う。	交付金は充当しませんでした。	39,400,000	0	R3.6.16	R4.3.2			商工観光課
8	新型コロナウイルス感染症対策緊急小口資金貸付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小企業の事業継続のための必要な資金を融資するとともに、信用保証料の補助を行う。	融資実行件数: 125件 信用保証料: 29,250,536円	29,250,536	17,898,000	R3.6.16	R4.3.31	非常に効果的であった	前年度実施の同事業と比較し、1.7倍以上の融資実行があり、非常に効果的な財政支援を行うことができた。	商工観光課
9	観光イベント新型コロナウイルス感染症予防対策事業費補助事業(くろばね紫陽花まつり)	新型コロナウイルス感染症対策として、くろばね紫陽花まつり(イベント)を中止とする中で、紫陽花見学の来場者に対して新型コロナウイルス感染拡大防止対策として感染対策看板等を設置し、感染予防等呼びかける。	交付金は充当しませんでした。	88,000	0	R3.5.28	R3.9.9			商工観光課
10	飲食店・小売店等割引券発行事業費補助事業(黒羽地区)	新型コロナウイルス感染症のため、くろばね紫陽花まつり(イベント)を中止とした影響等により、売り上げ等が減少した飲食店や小売店等を支援し、鈍化した顧客の来店機会を創出し飲食店等の活性化に資するため、飲食店等割引券発行等に係る経費に対し、補助金を交付す	交付金は充当しませんでした。	900,330	0	R3.5.28	R3.9.9			商工観光課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
11	観光イベント 新型コロナウイルス感染症予防対策事業費補助事業 (大田原市産業文化)	コロナ禍において大田原市産業文化祭を実施するにあたり、消毒・除菌・検温・密回避等の感染予防対策に要する経費に対し、補助金を交付する。	交付金は充当しませんでした。	1,876,365	0	R3.10.1	R4.3.31			商工観光課
12	新型コロナウイルス感染症対策費支援事業	市内に店舗を有する中小企業者等が新型コロナウイルス感染防止対策として購入した備品、改修費用、キャッシュレス決済導入費用等に対し、補助金を交付することにより事業継続を支援する。	交付件数:316件 交付総額:14,800,000円	14,800,000	14,800,000	R3.6.16	R4.1.24	非常に効果的であった	市内の300件以上の事業者の感染症対策を幅広く支援することができた。	商工観光課
13	飲食店支援事業	市内飲食店で利用できるクーポン券を発行し、新型コロナウイルス感染症の影響により深刻な経営状況にある飲食店の事業継続を支援する。	登録店舗数:92店舗 換金支払額:16,138,500円 事務費等 :2,341,591円	18,480,091	18,480,000	R3.6.16	R4.1.31	非常に効果的であった	飲食店の支援と市民の経済支援が同時にでき、メディアでも取り上げられ、飲食店に対して非常に効果的な支援を実施することができた。	商工観光課
14	小中学校トイレ衛生環境改善事業	新型コロナウイルス感染症対策として、洋式・乾式トイレの整備が進んでいない湯津上小学校について、和式便器をより感染リスクの低い洋式便器に改修し、床を乾式化することで衛生環境の改善を図り学校生活における感染リスクの低減を図る。	設置数 小便器 12基 洋式便器 18基 自動水栓手洗器 12基 清掃用流し 6基 設計委託料:1,925,000円 工事請負費:35,123,000円	37,048,000	37,048,000	R3.7.13	R4.4.28	非常に効果的であった	衛生的な洋式・乾式トイレとして整備した結果、衛生環境が改善し、また過密状況を解消することができたため、学校生活における感染リスクの低減が図られた。	教育総務課
15	公衆トイレ衛生環境改善事業	新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の人が利用する公衆トイレの便器の洋式化及び水栓(蛇口)の非接触型への改修を行い、感染リスクの低減を図る。	本町公衆トイレ外3箇所 洋式化:9基 非接触型水栓化:2基	8,833,000	8,833,000	R3.12.1	R4.3.29	効果的であった	センサー式の非接触型により、利用者の器具等への接触機会が減少することで衛生面の向上を図ることができた。また、洋式化することで、水を流す際のウイルスの飛散防止に繋がることから、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る	生活環境課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
16	公園トイレ衛生改善改修事業	新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の人が利用する公園トイレの便器を洋式化及び水栓(蛇口)の非接触型への改修を行い、感染リスクの低減を図る。	龍城公園外5公園 洋式化:12基 非接触型水栓化:14基	13,728,000	13,200,000	R3.7.13	R4.3.8	効果的であった	トイレの洋式化及び水栓を非接触化にすることにより、飛沫拡散を抑え、新型コロナウイルスのみならず感染症拡散の危険性が抑えられた。	都市計画課
17	避難所トイレ衛生環境改善事業	新型コロナウイルス感染症対策として、避難所(地区公民館)のトイレの便器の洋式化及び水栓(蛇口)を非接触型への改修を行い、避難所運営時の感染リスクの低減を図る。	地区公民館8館を対象に改修工事を実施。 ・トイレ便器の洋式化 29基 ・手洗いの自動水栓化 45基	23,419,000	23,419,000	R3.11.16	R4.3.31	効果的であった	対象となった地区公民館の衛生環境が向上し、ウイルス感染の抑制が大いに期待できる改修結果となった。	生涯学習課
18	防災活動支援事業	避難所となる施設等に感染予防のための資材を備蓄し、避難所運営時に感染及び感染拡大の予防を図る。	ペーパータオル(21箱)、簡易トイレ(36台)簡易トイレ用テント(36張)、災害用トイレ処理セット(50個)、パーティション(50基)、倉庫用樹脂パレット(30枚)、備蓄用倉庫(1基)、ハンドフォークリフト(1台)等	8,197,508	8,197,000	R3.9.7	R4.2.22	効果的であった	資機材の購入により、避難所における感染症対策を徹底し、市民が安心して避難できる避難所運営体制の構築に寄与した。	危機管理課
19	高齢者等外出支援サービス車両購入等事業	一般の交通機関を利用することが困難な高齢者等(要保護高齢者等)が、通院のために利用する高齢者等外出支援サービスについて、利用者の感染予防のため、空気清浄機能搭載・内装抗菌仕様の移送用車両を購入するとともに、外出支援事業用のマスク及び消毒剤を購入	外出支援車両(1台)、マスク(50枚)、消毒液(175本)	3,544,203	3,544,000	R3.7.27	R3.12.3	効果的であった	新型コロナウイルス感染症の予防対策を実施しながら、外出支援事業を継続することができた。	高齢者幸福課
20	地元産材活用支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、外食等の機会が減少し需要が低下している牛肉をはじめとした地元産食材を学校給食で提供することで需要拡大を図り、農・畜産家を支援するとともに、地元の食材を小・中学生にPRし魅力を発信する。	市内小中学校給食食材供給回数:2回 (11/25、12/14) 給付総額:5,068,993円	5,068,993	5,068,000	R3.11.25	R4.1.19	非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の長期化による外食等の需要が低下し、供給先が減った地元産食材を学校給食に供給することにより農家支援及び児童・生徒に対する地元産食材の魅力を伝える食育としての効果	農政課
21	鳥獣被害対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、捕獲従事者の活動が制限されることから、防護柵設置を推進することで、これまでの鳥獣害対策が無に帰することのないよう、引き続き農作物等の被害軽減を図る。	補助件数:28件 補助額:993,000円	993,000	993,000	R3.6.17	R4.3.18	効果的であった	捕獲従事者の活動が制限される中、農業者自らが防護柵を設置し鳥獣害対策を行うことができた。	農林整備課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
22	電子図書利用促進事業	図書館に来館せずに書籍を閲覧できる電子図書の充実を図り、読書環境の充実や、外出抑制により感染拡大の防止に資する。	電子図書コンテンツ445件	2,944,021	2,944,000	R3.9.10	R4.1.24	効果的であった	図書館に来館せずに図書を利用できるため、人流の抑制の面で一定の効果があった。	生涯学習課
23	なす風土記の丘湯津上資料館空調設備環境改善事業	新型コロナウイルス感染症対策として、なす風土記の丘湯津上資料館資料室の空調設備を改修することにより、職員の感染リスクの低減を図る。	空調機(1基)改修工事 1式	1,650,000	1,650,000	R3.12.1	R4.2.1	効果的であった	空調設備を改修することにより、資料館内を適切な室温を保ち、新鮮な空気に保てるようになり、感染リスクの低減を図ることができた。	文化振興課
24	全国竹芸展新型コロナウイルス感染症予防対策事業	新型コロナウイルス感染症対策として、全国竹芸展展示会をWeb開催し、芸術文化活動の継続支援を図る。	交付金は充当しませんでした。	180,000	0	R3.7.29	R4.3.30			文化振興課
25	芭蕉の里全国俳句大会新型コロナウイルス感染症予防対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響により大会会場へ来場できなかった方々のために、選者講師の講評や講演者の議事録や寄稿を掲載した句集を発行し、芸術文化活動の継続支援を図る。	交付金は充当しませんでした。	550,000	0	R3.5.21	R3.11.12			文化振興課
26										
27	王将戦新型コロナウイルス感染症予防対策事業	毎年、本市において行われている王将戦について、コロナ禍においても3密対策等の感染症予防対策を実施しながら開催するための支援を図る。	交付金は充当しませんでした。	117,040	0	R3.12.3	R4.3.31			文化振興課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
28	芭蕉の里マラソン大会 新型コロナウイルス感染症予防対策事業	コロナ禍においても、芭蕉の里くろばねマラソン大会が安全に開催できるよう感染予防対策として非接触型体温計及び消毒薬の用意、マスク等を配布し、大会の継続支援を図る。	交付金は充当しませんでした。	85,658	0	R3.6.1	R4.3.11			スポーツ振興課
29	新生児特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、不安な妊娠期間を過ごし、出産に至った子育て世帯の経済的負担を軽減するため、新生児特別給付金を支給する。	対象児童数:504人 給付総額:25,200,000円(5万円×504人)	25,213,493	25,213,000	R3.6.30	R4.3.31	効果的であった	新生児の世帯に給付金を支給したことにより、コロナ禍における家庭の負担を経済的に軽減することができた。	子ども幸福課
30	インフルエンザ予防接種助成費	学校等での集団感染の恐れのある15歳以下の方に対し、新型コロナウイルス感染症と症状に類似点が多いインフルエンザ予防接種の費用を助成することで罹患者等を減らし、医療提供体制の混乱を防ぐ。	予診票、説明書作成数 各250冊 委託医療機関での接種 6,812名 委託医療機関外での接種 53名	15,562,750	15,562,000	R3.9.6	R4.3.16	効果的であった	新型コロナと季節性インフルエンザの同時流行による、医療提供体制のひっ迫を回避することができた。	健康政策課
31	公立学校情報機器整備費補助金	臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により子どもたちの学びを保障するため「GIGAスクール構想」を推進するに当たり、急速なICT化に児童生徒及び教職員が適応できるように、専門知識を有する支援員を市内小中学校へ派遣する。	派遣校数:28校 派遣時間数:合計3,640時間 業務従事者数:巡回班4名、技術班4名、総括・グループリーダー2名	10,296,000	5,148,000	R3.4.1	R4.3.31	効果的であった	「GIGAスクール構想」に基づく分散教室による授業や、遠隔交流等を実施するに当たり、教職員が新たなICT機器やソフトウェアに適應するために必要な支援を行うことができた。	学校教育課
32	文化芸術振興費補助金(なす風土記の丘湯津上資料館)	新型コロナウイルス感染症対策として、なす風土記の丘湯津上資料館の和式便器をより感染リスクの低い洋式便器に改修し、床を乾式化することで衛生環境の改善を図り、施設利用者の感染リスク低減を図る。	洋式化:3基 男子・女子トイレの床の乾式化及び多目的トイレの換気扇の交換	2,959,000	1,479,500	R3.11.2	R4.1.11	効果的であった	トイレを洋式化し、床を乾式化することで衛生環境の改善につながり、職員及び施設利用者の感染リスクを抑えることができた。	文化振興課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
33	大田原市事業者支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、厳しい経営状況にある事業者(売上げが10%以上30%未満減少した事業者)に対し、支援金を交付する。	交付件数:349件 (内訳:法人171件、個人178件) 支援金額:86,900,000円	86,900,000	86,900,000	R3.10.25	R4.2.9	非常に効果的であった	想定を遥かに超える申請があり、市内の多くの事業者を支援することができた。	商工観光課
34	修学旅行中止等に伴う追加経費支援事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、修学旅行について行先変更や中止を実施したことに伴い、追加的経費として修学旅行に係る企画料(キャンセル料)が生じることから、当該経費を市が負担することで、保護者等の負担を軽減する。	対象校:小学校4校、中学校5校	1,947,455	1,947,000	R3.12.21	R4.2.3	効果的であった	家庭に生じるはずであった追加経費について、市が負担することにより、保護者の負担を軽減することができた。	学校教育課
35	主食用米生産者支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、主食用米の需要が減少し、大幅な米価の下落により厳しい経営状況にある水稻農家に対し、作付け面積に応じ、支援金を交付する。	給付件数:533件 給付総額:16,199,000円	16,199,000	16,199,000	R3.12.1	R4.2.21	非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う中食・外食等の需要が減少したことによる在庫米が増加し米価下落に陥ったことから、作付け要件等を遵守された農家に対し支援を行うことができた。	農政課
36	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブ及び子育て支援センター等での感染拡大を防止するための備品等の購入や感染者発生時に施設の消毒を行うことで、持続的で安心した施設運営を実施することができる。	感染拡大防止備品の購入及び施設の消毒に要する経費 ・放課後児童クラブ 36単位 ・子育て支援センター 4施設 ・一時保育センター 1施設	13,586,646	4,000,000	R3.4.1	R4.3.31	効果的であった	備品等の購入や施設の消毒により、施設内での感染拡大防止に効果があり、クラスター等の発生を防ぐことができた。	保育課
37	文化芸術振興費補助金(黒羽芭蕉の館)	新型コロナウイルス感染症対策として、黒羽芭蕉の館展示室の空調設備を改修することにより、施設利用者の感染リスク低減を図る。	空調機(3基)改修工事 1式	2,167,000	1,083,500	R3.9.7	R3.10.19	効果的であった	三つの展示室の空調設備を改修したことで、職員及び施設利用者の感染リスクを抑えることができた。	文化振興課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和5年3月31日現在)

(円)

No	事業名	事業目的・効果	事業実績	事業費	うち交付金	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証	効果検証の具体的理由	担当課
38	学校保健特別対策事業費補助金(国R2予算分)	小・中学校において感染症対策等を徹底し、集団感染等を防止しながら児童生徒の学習を保障するため必要な衛生物品の整備や密集軽減に係る取組等を実施する。	【消耗品】 整備学校数:27校 整備物品:アルコール消毒、ペーパータオルほか 【備品】 整備学校数:4校 整備物品:サーマルカメラ、空気清浄機	3,221,008	1,600,000	R3.11.1	R4.2.28	効果的であった	各小中学校へ消耗品・備品を整備することにより、感染症対策に寄与した。	学校教育課
39	学校保健特別対策事業費補助金(国R3予算分)	小・中学校において感染症対策等を徹底し、集団感染等を防止しながら児童生徒の学習を保障するため必要な衛生物品の整備や密集軽減に係る取組等を実施する。	【消耗品】 整備学校数:29校 整備物品:アルコール消毒、CO2モニターほか 【備品】 整備学校数:29校 整備物品:サーマルカメラ、空気清浄機ほか	29,716,758	13,000,000	R4.3.1	R5.2.17	効果的であった	各小中学校へ消耗品・備品を整備することにより、感染対策に寄与した。	学校教育課
40	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	「生活困窮者自立相談支援事業」を委託している市社会福祉協議会において、新型コロナウイルス感染症の影響により、住居確保給付金の申請処理や緊急小口資金等の貸付業務など事務量が増加しているため、当該支援事業の体制強化を図り、住居確保給付金等の給付事務等を迅速かつ適切に実施する。	委託料:2,414,000円 経費内容:市社会福祉協議会における事務職員1名の人件費	2,414,000	604,000	R3.4.1	R4.3.31	非常に効果的であった	市社会福祉協議会において、住居確保給付金の申請処理や緊急小口資金等の貸付業務など事務量が増大しているが、当該支援事業の体制強化が図れ、迅速かつ適切に事務が遂行できている。	福祉課
41	子育て世帯への臨時特別給付金(市独自支援分)	国基準日以降の離婚及び所得制限により「子育て世帯への臨時特別給付金」を受け取ることができなかった市民に対して、市独自で給付金を支給し、子育て家庭の負担軽減を図り、子どもの健やかな成長を支援する。	対象児童数:521人 給付総額:26,050,000円(5万円×521人)	26,050,000	26,050,000	R4.2.14	R4.3.31	効果的であった	国の給付金が対象とならない子育て世帯に給付金を支給したことにより、コロナ禍における家庭の負担を経済的に軽減することができた。	子ども幸福課
合計				494,148,575	398,321,000					